



2025年1月14日

各位

会社名 ジェイドグループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田中 裕輔  
(コード番号: 3558 東証グロース)  
問合せ先 管理本部ディレクター 高志 成俊  
(TEL. 03-5465-8022)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年4月15日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2024年3月1日~2025年2月28日)

	商品取扱高*1	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	55,000	-	1,700	-	-
今回修正予想 (B)	50,000	-	1,500	-	-
増減額 (B-A)	△5,000	-	△200	-	-
増減率 (%)	△9.1	-	△11.8	-	-
(参考) 前期実績 (2024年2月期)	28,697	-	1,685	-	-

※1 内部取引相殺前取扱高

#### 2. 連結業績予想の修正の理由

取扱高が計画値を下回る見込みが高い要因は、主として、今年3月にM&AしたMAGASEEK、d fashionの取扱高が計画値を大きく下回った事にあります。M&Aを行った段階から両サイトの成長率は大きく下落していた中、24年9月に行ったロコンドと両サイト間の在庫連携(マガロ連携)によって少なくとも成長率をマイナスからゼロへする事を目指し、効果は徐々に始めているものの、最大限の効果を出すまでには2025年夏に予定しているシステム刷新含め、時間を要する見込みです。

また、営業利益につきましては、2025年度に向けたマガシーク統合に伴うコスト削減プロジェクト自体は順調に進捗しているものの、第4四半期中に出荷予定していたReebok コラボスニーカーの受注販売分において製造不良等が発生し、キャンセルや返品、再生産に伴う追加費用等も発生したことから、今年度に関しては計画を下回る見込みが高いため、修正致しました。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上